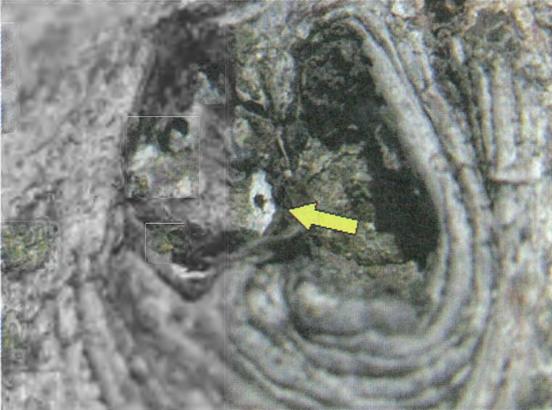


事項	トビハマキ越冬幼虫の防除適期は「ふじの展葉1週間後頃」である		
ねらい	トビハマキをはじめとした幼虫越冬性ハマキムシ類の春季における防除は、越冬場所から移動を開始した幼虫を対象にして殺虫剤を散布する。今回、トビハマキの越冬場所からの幼虫移動時期を調査し、防除適期を明らかにしたので普及に移す。		
普及する内容	<p>1 トビハマキ越冬幼虫の防除適期 りんごの1回目の薬剤散布時期である「ふじの展葉1週間後頃」は、トビハマキ越冬幼虫のまゆ脱出盛期をやや過ぎたころにあたり、この時期にリンゴコカクモンハマキ防除剤として使用するダズバンDF3,000倍は、トビハマキに対しても防除効果が高い。</p> <p>2 トビハマキの越冬生態 トビハマキはりんご樹の枝の分岐部に生じる樹皮のしわなどに薄いまゆを作り、その中で越冬する。越冬後の幼虫はまゆを脱出し、葉などの寄生部位に移動して摂食を開始する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>幼虫脱出後のトビハマキ越冬まゆ (写真のまゆは長さ3mm程度)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>葉を加害中の幼虫 (加害部位を開いた状態)</p> </div> </div> <p>3 越冬幼虫のまゆ脱出時期とりんごの生態との同調性 春季の気温の高低にかかわらず、トビハマキ越冬幼虫のまゆ脱出は「ふじ」の展葉期から始まり、開花期までに終了する。脱出時期の早晩はりんごの生態の早晩とほぼ同調していることから、「ふじの展葉1週間後頃」はトビハマキの防除適期となる。</p>		
期待される効果	トビハマキ幼虫の越冬場所からの移動時期を、りんご樹の生態から知ることができ、適期に防除を行うことが可能となる。		
普及上の注意事項	<p>1 本資料は平成21年3月2日現在の農薬登録に基づいて作成した。</p> <p>2 農薬を使用する場合は、必ず最新の「農薬登録情報」(http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_info/)を確認すること。</p> <p>3 発生が多い園地では、剪定した枝にも幼虫が残っていることがあるので、発芽前までに処分する。</p>		
担当部署 (担当者名)	青森県農林総合研究センターりんご試験場 病虫部 (石栗陽一、櫛田俊明、木村佳子、雪田金助)	対象地域	県下全域
発表文献等	平成18～20年度 青森県農林総合研究センターりんご試験場試験研究成績概要集 北日本病害虫研究会報 58号		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 りんご樹「ふじ」の生態 (平成18～20年 青森農林総研りんご試)

「ふじ」の生態	平成18年	平成19年	平成20年	平年
発芽日	4月12日(+3)	4月9日(0)	3月31日(-9)	4月9日
展葉日	4月26日(+7)	4月21日(+2)	4月11日(-8)	4月19日
開花日	5月15日(+7)	5月11日(+3)	5月1日(-7)	5月8日
満開日	5月19日(+5)	5月16日(+2)	5月4日(-10)	5月14日
落花日	5月22日(+4)	5月21日(+3)	5月7日(-11)	5月18日

(注) () 内は平年との差(日)

各生態の起日は生育観測樹3樹のうち2樹以上が以下の条件を満たした日とする

発芽日: 頂芽の頂部が破れ、青みの現れたものを3個以上認めたとき

展葉日: 正しい葉形をした葉を1枚でも認めたとき

開花日: 1～2花開花したとき

満開日: 頂芽花の70～80%開花したとき

落花日: 頂芽花の70～80%落花したとき

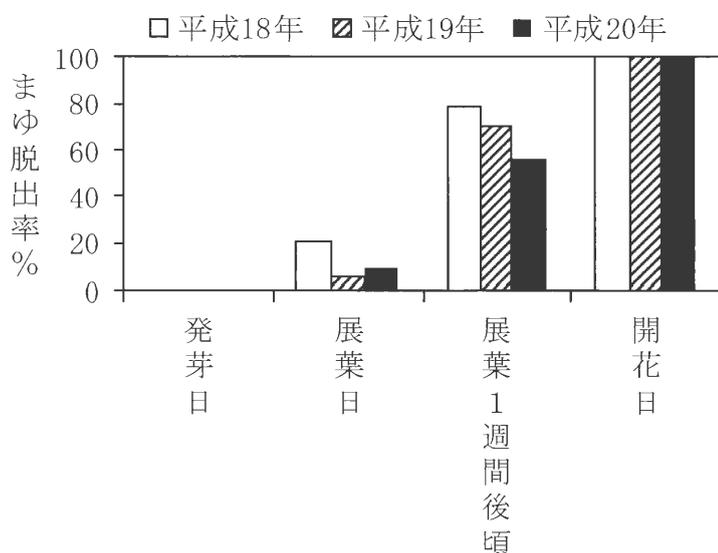


表2 春季の月別平均気温

(平成18～20年 青森農林総研りんご試)

	平成18年	平成19年	平成20年	平年値
3月	1.7	1.5	4.4	1.9
4月	6.7	7.6	10.0	8.7
5月	14.0	14.2	14.0	14.0

(注) 単位は℃

平年値は過去30年の平均

図1 りんご樹の生態とトビハマキ越冬幼虫のまゆ脱出率の関係 (平成18～20年 青森農林総研りんご試)

表3 「ふじの展葉1週間後頃」におけるダズバンドF3,000倍散布のトビハマキ越冬世代幼虫に対する防除効果 (平成19～20年 青森農林総研りんご試)

散布時期	被害葉そう率%	
	平成19年	平成20年
展葉1週間後頃	4.1	0.2
無散布	50.8	20.0

(注) 平成19年: 4月30日散布、5月7日調査

平成20年: 4月17日散布、4月21日調査